公立大学法人富山県立大学

News Release

富 山 県 立 大 学

〇本事業に関するお問い合わせ：
地域協働支援室
統括コーディネーター　奥田 實
電話：0766-56-7500　（内線）633
事務局教務課情報研究係 垣内（内線）229

平成２９年４月１２日

文部科学省 地(知)の拠点

学生による滑川市の地域課題解決事業のキックオフについて

文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（※ 1)」について、本学から申請した事業（『工学心』で地域とつながる『地域協働型大学』の構築（※ 2)）が採択され、地域との対話・協働・交流による教育・研究・社会貢献の取組を進めているところです。

この度、本学教員が昨年度滑川市へ地域課題解決事業として提案したプラン『他県から来た県大生が創る「オンライン・ガイドマップなめりかわ」』が採択され、今年度の授業「教養ゼミ（1 年次)」を通じて取り組むこととなりました。今回その初日となりますのでご案内いたします。

1　開催日時　　平成２９年４月１３日（木）　13:10～13:40

2　場　　所　　滑川コワーキングスペース TRIO（滑川市常盤町 1117-2）（※３）

3　内　　容　　首都圏をはじめ滑川市への 20-30 代の移住促進の解決策の第 1 歩として、まず滑川市を訪れる交流人口を増やすことに県大生が取組む。

交流人口を増やすためには、滑川市の情報を見て、「ここ行きたい。これ見てみたい。これやってみたい。この人と会ってみたい。」と、「追体験してみたい」と思わせることが必要と考え、そのコンテンツ作成を先入観、固定観念のない他県出身の大学 1 年生が担当する。滑川市民が日常見落としがちな滑川の良さを本年 4 月に富山で生活を始めたばかりの県大生が取材し、「滑川・びっくりスポット（NBS）」と題してオンライン・ガイドマップにまとめ、情報をネット上で発信していく。滑川の「ひと・こと・しぜん」にフォーカスを当て、2018 年 1 月末までの完成・公開を目指す。

今回は、この事業のスタートに当たり、キックオフを滑川コワーキングスペース TRIO 代表の桶川高明と行う。本事業では、桶川氏と県立大学が協働する。桶川氏がもつネットワークやハードの中で県大生が滑川の「ひと・こと・しぜん」と有機的につながり、若者主体で移住促進の解決策を模索する。

4　担当学生　　富山県立大学　教養ゼミⅠ受講生　１年生　14 名

5　指導教員　　教養教育　准教授　清水　義彦

6　研究協力　　富山県立大学地域協働支援室および COCOS
滑川コワーキングスペース TRIO（代表：桶川高明氏）

※１　文部科学省「地（知）の拠点整備事業」について

「地（知）の拠点整備事業」（大学 COC 事業）」は、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的として、平成 25 年度新たに創設されたものです。

25 年度は、全国の各大学等から 319 件の申請があり、52 件が採択されました。

※２　『「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築』について

「富山県の発展を目指した県民の大学」という建学理念のもと、地域の課題に対して全学を挙げて取り組み、地域に役立つ技術者マインド「工学心」を持ち、地域課題を解決できる学生の育成を図るなど、「地域協働型大学」の構築を目指すものです。具体的には、例えば、少人数で行うゼミ形式の授業の中で、学生が多様な地域関係者と直接対話や交流などを行い、地域産業の振興や超高齢化社会への対応など解決が困難な課題について、地域関係者と一緒に考えます。

学生自らがその課題をとらえ、また、その課題の解決のためどう取り組めばよいかを学修することを通じて、主体的に課題解決する能力を持った人材の育成を目指しています。

富山県立大学　平成25年度「地（知）の拠点整備事業」

「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築

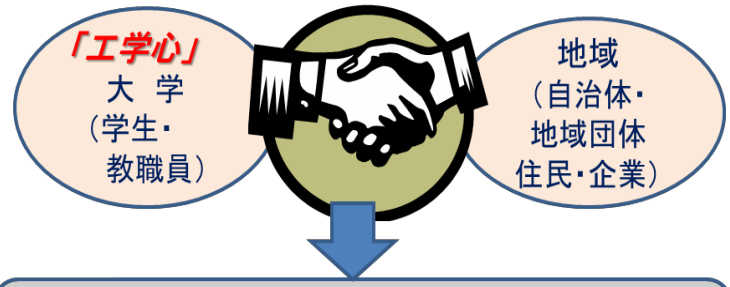
地域に役立つ技術者マインド「工学心」で地域とつながる全学的取り組み

「工学心」

人々の暮らしに役立つ「工学」、新しい高度な技術の創造への熱意

「地域とつながる」

・学生が積極的に地域と交流・対話・協働することにより、地域課題を肌で感じ、主体的に課題解決する能力の育成
・教員による地域志向の教育及び世界を目指す研究による地域との協働



「地域協働型大学」

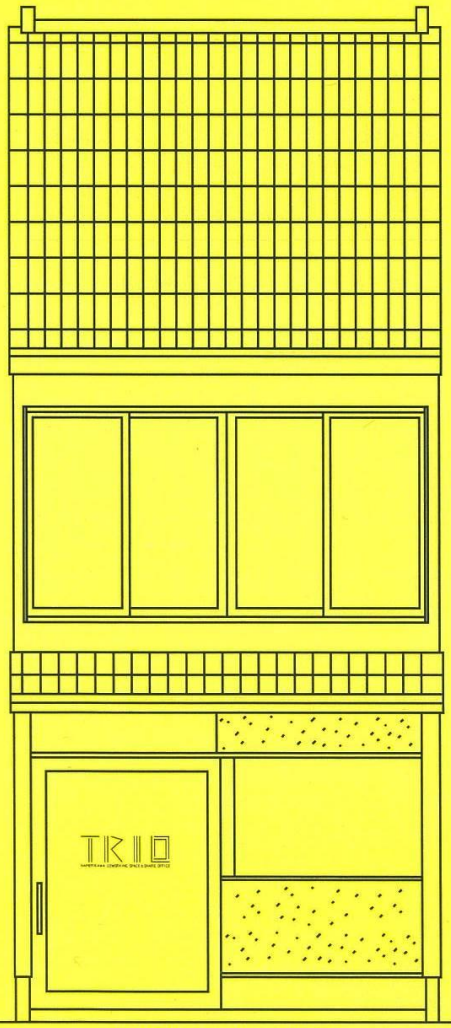
・教育・研究・社会貢献の分野で全学的に地域課題に取組む
・「工学心」を持ち、地域課題の解決に取り組む学生を育成

※3

TRIO（トリオ）で仕事が面白くなる。滑川に新たなビジネス拠点誕生。

TRIO

NAMERIKAWA COWORKING SPACE & SHARE OFFICE



コワーキングスペース

2017.2/7 Pre-OPEN

シェアオフィスは 3/1 入居開始

2F - SHARE OFFICE
シェアオフィス

長期的なビジネス拠点として利用できる、
個室４区画、ブース 4 区画、貸し机スペース 1 区画を有するシェアオフィスフロア。
TRIO で開催する創業支援や各種セミナーの無料受講、会議室の無料使用など様々な特典があります。
（特典の詳細は裏面に記載しています。）

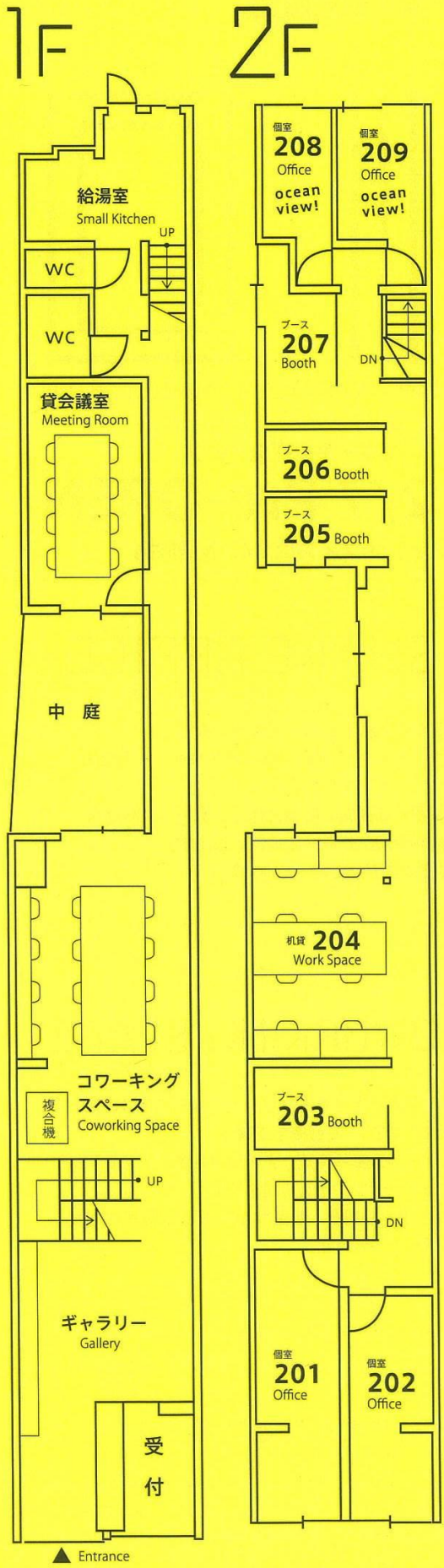
1F - COWORKING SPACE
コワーキングスペース

1 日 500 円で利用できるスポット的なビジネス拠点として、フリー WiFi・複合機を完備。
各種セミナーや異業種交流、企業や事業者とのマッチングのためのプレゼンタイムも開催予定。
独立を考える人の創業・起業サポートや企画書作成サポートも行っていきます。

Ichihara Shrine　1117-2 Tokiwa-cho,Namerikawa City　Wave Park Namerikawa

ところでコワークって何？トリオってどんなところ？

コワークとはインターネット回線・各種事務機器・打ち合わせスペースなどの事業所機能を共有しながら各々が独立した仕事を行うスペースのことを意味します。利用者同士のビジネスマッチングも起こりやすいコワーキングスペースですが、TRIO ではさらに、個人事業主が仕事を受けにくい法人企業との接点づくりや仲介を積極的に行うことでビジネスに三重奏（トリオ）の関係を作る仕組みを特色としたビジネス拠点です。



1F-COWORKING SPACE

コワーキングスペース

・コワーキングスペース利用　500 円／ 1 日（出入り自由）
・貸会議室　500 円／ 1 時間（要電話確認）
・イベント利用（ 1 階貸出）
3000 円／準備・撤収を含めて 3 時間まで

2F-SHARE OFFICE

シェアオフィス

（ ブース番号 / 広さ（ m² ）/ 入居人数 / 月額賃料 ）
201（ 個室 ）/ 9.94 m²/ 2～4 名 / 25,000 円
202（ 個室 ）/ 8.28 m²/ 2～3 名 / 20,000 円
203（ ブース ）/ 4.97 m²/ 1 名 / 15,000 円
204（ 机貸 ）(500mm×900mm)/ 1 名 / 5,000 円 6 席分
205（ ブース ）/ 3.06 m²/ 1 名 / 8,000 円
206（ ブース ）/ 3.06 m²/ 1 名 / 8,000 円
207（ ブース ）/ 5.03 m²/ 1 名 / 15,000 円
208（ 海の見える個室 ）/ 4.82 m²/ 2 名 / 25,000 円
209（ 海の見える個室 ）/ 5.79 m²/ 2 名 / 30,000 円

※現在工事中のため、面積は変更になる場合がございます。
※賃料は水道光熱費・通信費（インターネット利用）込み。
※第 1 期応募者のみ、間取及び賃料の調整を受け付けます。

シェアオフィス入居特典

・法人登記に TRIO の所在地が使える
・住所利用（郵便受付、名刺に記載）が可能
・会議室を 2 時間／一日無料で使える
・TRIO の主催するセミナー・ワークショップに無料で参加できる
・仕事の相談を受けた際は優先的に紹介する
・ＨＰの入居者紹介ページに掲載
・専用電話番号付（個室・ブースのみ）
・フリードリンク
・24 時間利用可能（シェアオフィス部のみ）
・コピー機の利用が半額（白黒 5 円／カラー 25 円）

- お問い合わせ・お申し込み -

TRIO ではシェアオフィス部の入居者募集を行っております。
詳細はＨＰをご覧ください。
URL : goo.gl/pZHpvE（短縮 URL）
TEL : 076-476-2635

MAP

所在地 富山県滑川市常盤町 1117 番地 2